

### 3. 補修工事

補修工事に先立って、遮水アスファルト混合物の室内配合試験が実施され、現場配合試験および試験施工計画が立案されている。

#### 3.1 遮水アスファルト混合物の配合

アスファルトの室内配合試験および現場配合試験計画の概要を表 3.5～7 に示す。室内試験で決定した、骨材合成粒度、暫定アスファルト量、およびマスチックの配合は以下のとおりである。

##### 【骨材合成粒度】

使用骨材の配合率、骨材合成粒度を表 3.1～2、図 3.1 に示す。

表 3.1 使用骨材の配合率

骨材の種類	6号砕石	7号砕石	砕砂	粗砂	石粉	ア-ボセル	合計
配合率(%)	21.5	14.5	24.0	24.0	16.0	0.2	100.2

表 3.2 骨材合成粒度

フルイ目(mm)	19	13.2	9.5	4.75	2.36	0.6	0.3	0.15	0.075
目標粒度 (建設当時合成粒度)		100.0	96.6	78.8	60.4	38.9	27.8	17.7	14.3
今回合成粒度	100.0	99.5	91.3	78.8	60.4	37.7	29.7	18.5	14.6

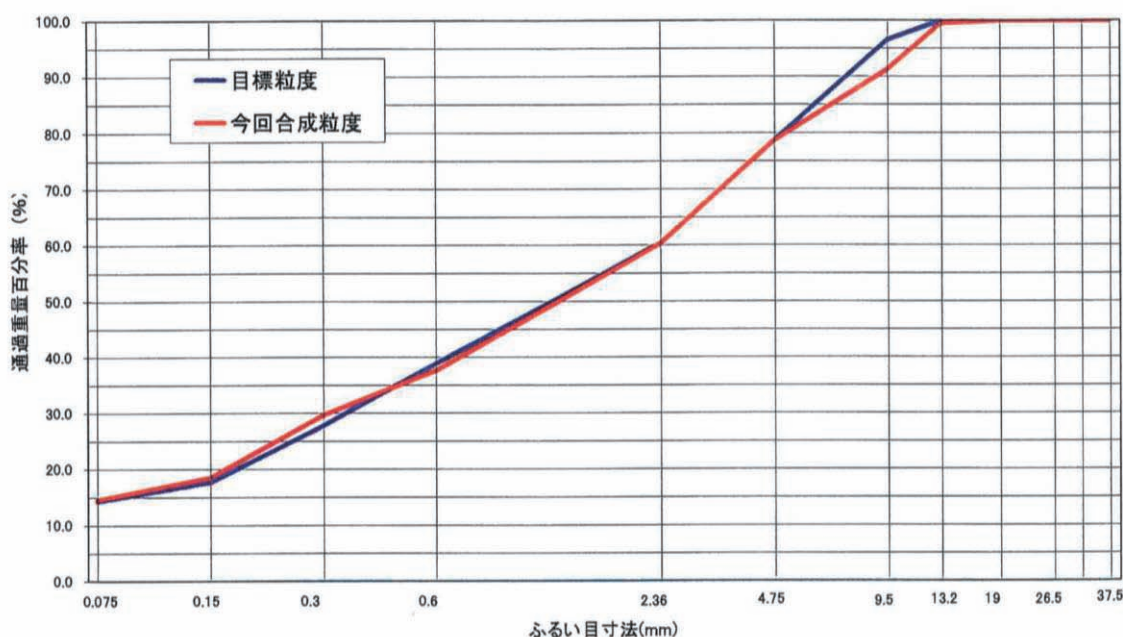


図 3.1 骨材粒度曲線図

【暫定アスファルト量】

マーシャル試験およびスロープフロー試験で得られた最小・最大アスファルト量の範囲内で表 3.3 に示す暫定アスファルト量を決定した。

表 3.3 暫定アスファルト量

項目	ストアス (80/100)	TR-FA	マルチファルト
最小アスファルト量 %	5.5	5.7	6.0
空隙率 %	3.0	3.0	3.0
最大アスファルト量 %	8.4	8.8	7.8
スロープフロー値 1/100mm	90	90	90
暫定アスファルト量 %	8.0	8.0	7.8
空隙率 %	1.7	1.7	1.7
スロープフロー値 1/100mm	60	40	90

※暫定アスファルト量の空隙率、スロープフロー値は試験結果のグラフからの読みとり値

【マスチックの配合】

軟化点試験および粘度試験によりマスチックの配合率を表 3.4 に示すように決定した。

表 3.4 マスチック混合物配合率

材料名	ストレート アスファルト	ブローン アスファルト	石粉	ミルコンE2	ハイワックス 200P	合計
配合率%	27.0	9.0	59.0	5.0	0.76	100.76

ハイワックス200Pはストレートアスファルトの2.8%(外添加)とした。